

## 参考資料

注) 本資料は、参考資料である。

工事番号

工事名

令 7－単 新浜町二丁目雨水排水整備工事

塩竈市上下水道部下水道課

# **令7一単 新浜町二丁目雨水排水整備工事**

## **数 量 計 算 書**

**塩竈市上下水道部**

令7ー単 新浜町二丁目雨水排水整備工事  
数量計算書 目次

【単独】管きょ工(開削)

【数量総括表】
---------

【数量集計表】
---------

【管きょ工(開削)】
管布設工 数量計算書
マンホール工 数量計算書
路面覆工 数量計算書
薬液注入工 数量計算書
付帯工 数量計算書

準備費 試験掘調査 数量計算書
-----------------

【交通誘導警備員等】
作業日数の算定

数量総括表

工種・種別・細別	規格・寸法	単位	数量			備考
管路・管きょ(開削工法)						
管路土工						
管路掘削	土砂	m3	140			
管路掘削	土砂 人力	m3	10			
管路埋戻(管基礎)	RC-40	m3	30			
管路埋戻(路盤下)	RC-40	m3	80			
発生土処理	4tDT L=8.7km	m3	140			
管布設工						
リブ付き硬質塩化ビニル管	PRP Φ400mm	m	5			
リブ付き硬質塩化ビニル管	PRP Φ450mm	m	50			
継手類	可とう継手 PRP φ400mm	個	2			
継手類	可とう継手 PRP φ450mm	個	2			
埋設標識シート		m	54			
管基礎工						
碎石基礎	RC-40 PRP φ400	m	5			
碎石基礎	RC-40 PRP φ450	m	49			
管路土留工						
軽量鋼矢板土留	H=2m以下 支保1段	m	4			
軽量鋼矢板土留	H=2.5m以下 支保1段	m	-			
軽量鋼矢板土留	H=3m以下 支保2段	m	49			
軽量鋼矢板土留	H=3m以下 支保2段	m	4			
軽量鋼矢板土留	H=3.5m以下 支保2段	m	-			
路面覆工						
設置撤去工		式	1			
補助地盤改良工						
薬液注入(側壁)	No.1-1～No.2	本	149			
薬液注入(底盤)	No.1-1～No.2	本	59			
薬液注入(側壁)	No.2(1号人孔)	本	20			
薬液注入(底盤)	No.2(1号人孔)	本	4			
注入設備据付・解体	車上、二重管ストレーナ、4セット	現場	1			

工種・種別・細別	規格・寸法	単位	数量			備考
開削水替工						
開削水替		日				
マンホール工						
組立マンホール	1号 深さ3.0m以下	箇所	1			
マンホール部材		式	1			マンホール工 数量計算書 参照
削孔	塩ビ管用 Φ400	箇所	2			
削孔	塩ビ管用 Φ450	箇所	1			
付帯工						
舗装版撤去(1次)						管布設工
舗装版切断	アスファルト舗装版15cm以下	m	120			
舗装版取壊し	アスファルト舗装版15cm以下	m2	102			
殻運搬・処分	アスファルト殻 L=17.5km以下	m3	13			
舗装版撤去(2次)						舗装復旧
舗装版切断	アスファルト舗装版15cm以下	m	179			
舗装版取壊し	アスファルト舗装版15cm以下	m2	560			
殻運搬・処分	アスファルト殻 L=9.0km以下	m3	68			
仮復旧舗装						
下層路盤(車・路)	RC-40 t=38cm	m2	79			
表層(車・路)	再生瀝青安定処理t=5cm	m2	79			
本復旧舗装						
不陸整正(車・路)	補足材無	m2	555			
不陸整正(歩)	補足材無	m2	8			
上層路盤(車・路)	再生瀝青安定処理t=8cm	m2	555			
表層(車・路)	再生密粒度As(20F)t=5cm	m2	555			
表層(歩)	再生細粒度As(13)t=3cm	m2	8			
区画線工						
熔融式区画線	実線 W=15cm t=1.0mm	m	96			
	実線 W=30cm t=1.0mm	m	7			
	文字・記号・数字 w=15cm換算 t=1mm	m	66			



令 7 - 単 新浜町二丁目雨水排水整備工事  
数量集計表

工種・種別・細別	規格・寸法	単位	計上数量	No.2-1	No.2-1-1	1号MH	備考
	路線長	m	56.35	50.50	5.85		56.35
	管きょ長	m	54.55	49.60	4.95		54.55
管きょ工（開削）		式	1				
管路土工		式	1				
管路掘削	機械掘削 普通土 BH0.28m 3	m3	135.06	120.07	6.66	8.33	
管路掘削	人力掘削 普通土	m3	5.38	5.38			
管路埋戻（管基礎）	機械投入 再生砕石RC-40 BH0.28m3	m3	27.26	25.07	2.19		
管路埋戻（路盤下）	機械投入 再生砕石RC-40 BH0.28m3	m3	83.39	75.23	2.34	5.82	
発生土処理	4tDT L=8.7km BH0.28m3積込	m3	140.44	125.45	6.66	8.33	
管布設工		式	1				
リブ付硬質塩化ビニル管	PRPΦ400 L=4m	m	4.95		4.95		
リブ付硬質塩化ビニル管	PRPΦ450 L=4m	m	49.60	49.60			
継手類							
	リブ付管用 ゴム製 可とう継手Φ400	本	2		2		
	リブ付管用 ゴム製 可とう継手Φ450	本	2	2			
埋設標識シート		m	54.25	49.45	4.80		
管基礎工		式	1				
砕石基礎	機械 再生砕石RC-40 PRPφ400	m	4.80		4.80		
砕石基礎	機械 再生砕石RC-40 PRPφ450	m	49.45	49.45			

工種・種別・細別	規格・寸法	単位	計上数量	No.2-1	No.2-1-1	1号MH	備考
管路土留工		式	1				
軽量鋼矢板土留	2.0m以下 支保1段	m	4.33		4.33		
軽量鋼矢板土留	2.5m以下 支保1段	m	-				
軽量鋼矢板土留	3.0m以下 支保2段	m	48.98	48.98			
軽量鋼矢板土留	3.0m以下 支保2段	m	4.00			4.00	
軽量鋼矢板土留	3.5m以下 支保2段	m	-				
路面覆工							
設置撤去工		式	1				
補助地盤改良工		式	1				
薬液注入	管路 No.2～No.3 側壁+小口	本	149				
薬液注入	管路 No.2～No.3 底盤	本	59				
薬液注入	人孔 No.3 側壁	本	20				
薬液注入	人孔 No.3 側壁	本	4				
注入設備据付・解体	地上、二重管ストレナ 4セット	現場	1				
開削水替工		式	1				
開削水替		日					
マンホール工		式	1				
組立マンホール工		式	1				
組立1号マンホール	平均深さ2.042m	箇所	1			1	
マンホール部材		式	1				



工種・種別・細別	規格・寸法	単位	計上数量	No.2-1	No.2-1-1	1号MH	備考
鉄蓋（枠とも）	T-25	組	1			1	
調整金具	25型	組	1			1	
	45型	組	-				
調整リング	Φ600×H50	個	-				
	Φ600×H100	個	-				
	Φ600×H150	個	1			1	
斜壁ブロック	1号 Φ600/900×H300	個	-				
	Φ600/900×H450	個	1			1	
	Φ600/900×H600	個	-				
直壁	1号 Φ900×H600	個	1			1	
管取付け壁	1号 Φ900×H900	個	1			1	
底版ブロック	Φ1100×H130	個	1			1	
底部工	上塗りモルタル 1:2 t=2cm、 インパットCon、基礎砕石t=20cm	箇所	1			1	
削孔工		式	1				
	塩ビ管用 Φ400	箇所	2		2		
	塩ビ管用 Φ450	箇所	1	1			
付帯工		式	1				
一次舗装版撤去		式	1				
舗装版切断	車道 アスファルト舗装版t=15cm以下	m	119.1				付帯工数量計算書(1) +路面覆工 <b>119.14</b>
舗装版取壊	車道 アスファルト舗装版t=15cm以下	m2	101.8				付帯工数量計算書(1) +路面覆工 <b>101.8</b>

工種・種別・細別	規格・寸法	単位	計上数量	No.2-1	No.2-1-1	1号MH	備考
殻運搬処分	アスファルト殻 L=9.0km以下	m3	12.7				付帯工数量計算書(1) +路面覆工 12.7
二次舗装版撤去		式	1				
舗装版切断	歩道 アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	5.5				付帯工数量計算書(1) 5.5
	車道 アスファルト舗装版 t=15cm以下	m	173.7				付帯工数量計算書(1) 173.7
舗装版取壊	歩道 アスファルト舗装版t=15cm以下	m	8.0				付帯工数量計算書(1) 8.0
	車道 アスファルト舗装版t=15cm以下	m	554.8				付帯工数量計算書(1) 554.8
殻運搬処分	アスファルト殻 L=9.0km以下	m3	68.1				付帯工数量計算書(1) 68.1
仮復旧舗装		式	1				
下層路盤（車・路）	RC-40 t=38cm	m2	78.5				付帯工数量計算書(1) +路面覆工 78.54
表層（車・路）	再生瀝青安定処理 t=5cm	m2	78.5				付帯工数量計算書(1) +路面覆工 78.54
本復旧舗装		式	1				
不陸整正(車・路)	補足材 無し	m2	554.8				付帯工数量計算書(1) 554.8
不陸整正(歩道)	補足材 無し	m2	8.0				付帯工数量計算書(1) 8.0
上層路盤	再生瀝青安定処理 t=8cm	m2	554.8				付帯工数量計算書(1) 554.8
表層（車・路）	再生密粒度As(20F) t=5cm	m2	554.8				付帯工数量計算書(1) 554.8
表層（歩道）	再生細粒度As(13) t=3cm	m2	8.0				付帯工数量計算書(1) 8.0
区画線工		式	1				
区画線（溶融式）	実線 w=15cm t=1mm	m	96.3				付帯工数量計算書(1) 96.30
区画線（溶融式）	実線 w=30cm t=1mm	m	6.5				付帯工数量計算書(1) 6.50
区画線（溶融式）	文字・記号・数字 w=15cm換算 t=1mm	m	66.0				付帯工数量計算書(1) 66.00

管布設工 数量計算書 (1)

項目	規格・寸法	単位	数量	計 算 式			
土 工	No. 2-1 路線						
掘削工	普通土 BH 0. 28m3	m <sup>3</sup>	120. 07	土工深	掘削幅	区間距離	減長
				$V = ( 2. 24 \times 1. 20 ) \times ( 50. 50 - 1. 525 )$			
				覆工土工深	掘削幅	覆工延長	人孔覆工延長
				$- ( 0. 33 \times 1. 20 ) \times ( 18. 30 - 2. 65 )$			電力管部 (人力)
				土工深	掘削幅		
	普通土 人 力	m <sup>3</sup>	5. 38	$V = ( 2. 24 \times 1. 20 ) \times 2. 00$			$= 5. 38$
埋戻し	再生砕石RC-40 BH 0. 28m3	m <sup>3</sup>	25. 07	管基礎部高	掘削幅	管断面積	区間距離
				$V = ( 0. 56 \times 1. 20 - 0. 165 ) \times ( 50. 50 - 1. 050 )$			$= 25. 07$
管基礎部～路盤下	再生砕石RC-40 BH 0. 28m3	m <sup>3</sup>	75. 23	掘削幅	区間距離	減長	
				$V = 1. 28 \times 1. 20 \times ( 50. 50 - 1. 525 )$			$= 75. 23$
発生土処分工	BH 0. 28m3	m <sup>3</sup>	125. 45	$V = 125. 45 - ( \quad + \quad ) \times 1. 11$			$= 125. 45$
管布設工							
管体延長	PRP φ450mm	m	49. 60	区間距離	1号人孔	1号人孔	
				$L = 50. 50 - 0. 45 - 0. 45$			$= 49. 60$
マンホール接続部 MH用継手							
可とう	リブ付管用 ゴム製	個	2	N= 2			$= 2$
管 本 数				管体延長			
JSWAS K-13規格品	L = 4. 00m	本	13	N= 49. 60 / 4. 00			$= 13$
管基礎工	再生砕石RC-40 機械	m	49. 45	区間距離	1号人孔	1号人孔	
				$L = 50. 50 - 0. 525 - 0. 525$			$= 49. 45$
土留工							
軽量鋼矢板土留	H = 3. 0m 軽量金属支保・2段	m	48. 98	区間距離	減長		
				$L = 50. 50 - 1. 525$			$= 48. 98$

条件入力表

路線番号	No. 2-1
測点 (上流)	No. 3
測点 (下流)	No. 2
管種	PRP
区間距離	m 50. 50
呼び径	mm 450
管外径	m 0. 4578
管断面積	m <sup>2</sup> 0. 165
減長 (人孔) ※1	m 1. 525
掘削延長	m 48. 975
土被り (上流)	m 1. 59
土被り (下流)	m 2. 04
平均土被り	m 1. 815
基礎厚	m 0. 10
管上埋戻し厚	m 0. 10
表層厚	m 0. 13
路盤厚	m 0. 30
GL～掘削底	m 2. 37
土工深	m 2. 24
掘削幅	m 1. 20
管基礎部高	m 0. 56
管基礎部～路盤下	m 1. 28
最大掘削深	m 2. 60

※1 既設1号人孔(0.45m+0.075m)+MH  
土工1.0m

管布設工  
数量計算書  
(2)

項目	規格・寸法	単位	数量	計 算 式
土 工	No. 2-1-1 路線			
掘削工	普通土 BH 0.28m3	m <sup>3</sup>	6.66	$V = (1.38 \times 1.15) \times (5.85 - 1.53)$ $- (0.33 \times 1.15) \times (3.07 - 2.0) \div 2 = 6.66$
埋戻し	再生砕石RC-40 BH 0.28m3	m <sup>3</sup>	2.19	$V = (0.510 \times 1.15 - 0.130) \times (5.85 - 1.050) = 2.19$
管基礎部～路盤下	再生砕石RC-40 BH 0.28m3	m <sup>3</sup>	2.34	$V = 0.47 \times 1.15 \times (5.85 - 1.525) = 2.34$
発生土処分工	BH 0.28m3	m <sup>3</sup>	6.66	$V = 6.66 - ( + ) \times 1.11 = 6.66$
管布設工				
管体延長	PRP φ400mm	m	4.95	$L = 5.85 - 0.45 - 0.45 = 4.95$
マンホール接続部 MH用継手				
可とう	リブ付管用 ゴム製	個	2	$N = 2 = 2$
管 本 数				
JSWAS K-13規格品	L = 4.00m	本	2	$N = 4.95 \div 4.00 = 2$
管基礎工	再生砕石RC-40 機械	m	4.80	$L = 5.85 - 0.525 - 0.525 = 4.80$
土留工				
軽量鋼矢板土留	H = 2.0m 軽量金属支保・1段	m	4.33	$L = 5.85 - 1.525 = 4.33$

案件入力表		路線番号	No. 2-1-1
測点 (上流)			No. 3 (既設)
測点 (下流)			No. 3
管種			PRP
区間距離	m		5.85
呼び径	mm		400
管外径	m		0.4076
管断面積	m <sup>2</sup>		0.130
減長 (人孔) ※	m		1.525
掘削延長	m		4.325
土被り (上流)	m		1.00
土被り (下流)	m		1.01
平均土被り	m		1.005
基礎厚	m		0.10
管上埋戻し厚	m		0.10
表層厚	m		0.13
路盤厚	m		0.30
GL ~ 掘削底	m		1.51
土工深	m		1.38
掘削幅	m		1.15
管基礎部高	m		0.51
管基礎部 ~ 路盤下	m		0.47
最大掘削深	m		1.52

※1 既設1号人孔(0.45m+0.075m)+MH  
土工1.0m

## マンホール工 数量計算書

項 目	規格・寸法	単位	数 量	計 算	式
マンホール工 1号 設置					
新規	H=3m以下	箇所	1.0	N= 1.0	= 1.0
部材					
鉄蓋（枠とも）	浮上防止カギ付き T-25	組	1.0	N= 1.0	= 1.0
調整金具	25型	組	1.0	N= 1.0	= 1.0
	45型	組	-	N= -	= -
調整リング	Φ600×H50	個	-	N= -	= -
	Φ600×H100	個	-	N= -	= -
	Φ600×H150	個	1.0	N= 1.0	= 1.0
斜壁ブロック	Φ600/900×H300	個	-	N= -	= -
	Φ600/900×H450	個	1.0	N= 1.0	= 1.0
	Φ600/900×H600	個	-	N= -	= -
直壁ブロック	φ900×H600	個	1.0	N= 1.0	= 1.0
	φ900×H900	個	-	N= -	= -
	φ900×H1200	個	-	N= -	= -
	φ900×H1500	個	-	N= -	= -



## マンホール工 数量計算書

項 目	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
舗装版取壊し工				
舗装版切断	As舗装版 t=15cm以下	m	-	L=
舗装版破砕	As舗装版 t=15cm以下	m <sup>2</sup>	-	A=
殻運搬・処分	As殻 4tDT L=8.0km 中間処分	m <sup>3</sup>	-	V=
マンホール土工				
掘削	普通土 BH0. 28m3	m <sup>3</sup>	8.33	V= 2.0×2.0×(2.542-0.13-0.30-0.03) = 8.33
埋戻し	再生砕石RC-40 BH0. 28m3	m <sup>3</sup>	5.82	$2.0 \times 2.0 \times (2.542 - 0.13 - 0.30 - 0.03) - 1.05^2 \times 3.14 / 4 \times$ $V = (2.542 - 0.13 - 0.30 - 0.03) - (0.558 \times 1.20 \times 0.475) - (0.10 \times 1.20 \times 0.475) - (0.508 \times 1.15 \times 0.475) - (0.10 \times 1.15 \times 0.475)$ = 5.82
発生土処分	4tDT L=8.0km	m <sup>3</sup>	8.33	V= 8.33
マンホール土留め				
軽量鋼矢板	H=3.0m 2段	m	4.00	L= 2.0×2 = 4.00
仮復旧				
車道路盤	再生砕石 RC-40 t=38cm	m <sup>2</sup>	-	A=
車道仮復旧	再生As安定 t=5cm(市道)	m <sup>2</sup>	-	A=





路面覆工 数量計算書

項 目	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
舗装版撤去				
舗装版切断				
	(1次)アスファルト舗装版 t=15cm以下 車道			※余裕 (両端) 150mm (延長方向), 16mm L= (18.000+0.150+0.150) × 2+(3.000+0.019+0.019+0.016+0.016) × 2
舗装版とりこわし		m	42.7	= 42.74
		m2		
	(1次)アスファルト舗装版 t=15cm以下 車道		56.2	A= 18.300 × 3.070
殻運搬・処分				= 56.18
	運搬 10tDT L=9.0km以下 (1次)	m3	7.3	V= 18.300 × 3.070 × 0.13
掘削工				= 7.30
	0.28 普通土		18.5	V= 18.300 × 3.070 × (0.46-0.13)
掘削工				= 18.54
	人力 普通土	m3	1.8	V= (0.20 × 0.25 × 18.300) × 2
残土処理				= 1.83
	0.28 4t 8.7km RC-40 t=20cm	m3	20.4	V= (18.300 × 3.070 × (0.46-0.13)) + ((0.2 × 0.25 × 18.300) × 2)
基礎砕石				= 20.37
		m3	9.2	A= (18.300 × 0.25) × 2
仮復旧舗装				= 9.15
車道部	再生瀝青安定処理 t=5cm			
		m2	32.9	A= 18.300 × 3.070 - (2.000 × 2.000) - ((9.038+6.519) × 1.20) - (0.519 × 1.15)
路盤				= 32.92
車道部	再生砕石 クラッシャーランRC-40 t=38cm			
		m2	32.9	A= 18.300 × 3.070 - (2.000 × 2.000) - ((9.038+6.519) × 1.20) - (0.519 × 1.15)
				= 32.92
埋戻し	再生砕石RC-40 BH0. 28m3			
		m3	1.0	V= (0.46-0.05-0.38) × (18.300 × 3.070 - (2.000 × 2.000) - ((9.038+6.481) × 1.20) - 0.519 × 1.15)
				= 0.99

薬液注入工数量計算書（二重管複相式）

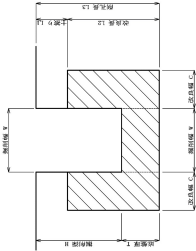
施工箇所	土質	削孔長 L0	土被り長 L2	注入高 L1	対象注入土量		注 入 本 数 n	主 質 条 件		注 入 率			1本当たり注入量(V)			
					A	V		N値	p %	充填率 α1 %	注入率(λ1) p×α %	充填率 α2 %	注入率(λ2) p×α %	隣結材 V×λ1/n リットル	隣結材 V×λ2/n リットル	合 計 Σ(v×λ/n) リットル
		m	m	m	m2	m3										
N0.2～N0.3 開削 側壁(両側・小口)	粘性土															
	砂質土															
	礫質土	3.874	1.000	2.874	148.080	425.582	149	2	40	90	36.0	90	36.0	342.751	685.501	1028.252
	計	3.874	1.000	2.874	148.080	425.582	149							342.751	685.501	1028.252
N0.2～N0.3 開削 底盤	粘性土															
	砂質土															
	礫質土	3.874	2.374	1.500	58.860	88.290	59	2	40	90	36.0	90	36.0	179.573	359.146	538.719
	計	3.874	2.374	1.500	58.860	88.290	59							179.573	359.146	538.719
N0.3(号入孔) 開削 側壁	粘性土															
	砂質土															
	礫質土	4.042	1.000	3.042	19.200	58.406	20	2	40	90	36.0	90	36.0	350.436	700.872	1051.308
	計	4.042	1.000	3.042	19.200	58.406	20							350.436	700.872	1051.308
N0.3(号入孔) 開削 底盤	粘性土															
	砂質土															
	礫質土	4.042	2.542	1.500	4.000	6.000	4	2	40	90	36.0	90	36.0	180.000	360.000	540.000
	計	4.042	2.542	1.500	4.000	6.000	4							180.000	360.000	540.000

掘削深		
下流	上流	平均
2.602	2.146	2.374

掘削深		
MH深	バット底版	砕石基礎
2.042	0.17	0.13
		0.20
		2.542

地盤改良工寸法表（底盤・側壁）

断 面 形 状



複相式二重管スレーナ工法注入率

土 質	N 値	間隔率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい～中位 中位～締った	0～4 4～8	70 40	28.0 24.0
砂質土	ゆるい～中位 中位～締った	0～30 30以上	45 35	40.5 31.5
砂礫土	ゆるい～中位 中位～締った	0～50 50以上	90 35	36.0 31.5

注入材料使用量

二重管スレーナ工法に必要な注入材料は、次式による。

$$V = L1 \times A$$
$$Qs = (V \times \lambda \times 1000) / n$$

Qs：二重管スレーナ工法の1本当たり注入量(V)  
V：対象注入土量(m3)  
λ：注入率  
n：注入本数



付帯工 数量計算書 (1)

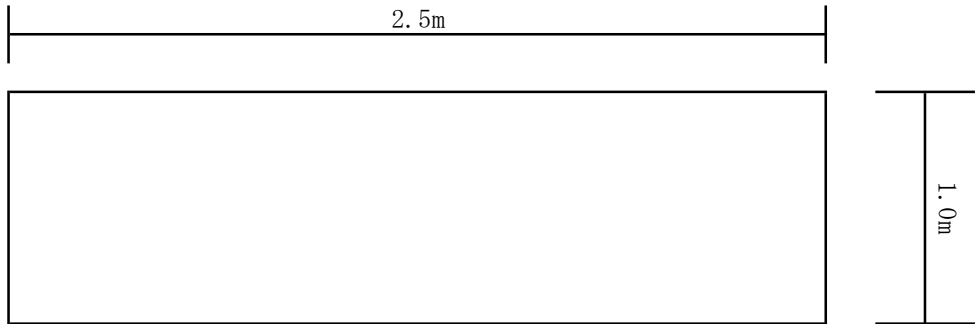
項 目	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
付帯工				
舗装版撤去				
舗装版切断				
	(1次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 車道	m	76.4	$L = (50.50 - 16.65) \times 2 + (5.85 - 1.5) \times 2 = 76.40$
	(2次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 歩道	m	5.5	$L = (2.750 \times 2) = 5.50$
	(2次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 車道	m	173.7	$L = (8.840 \times 2) + (50.296 \times 2) + (6.0 \times 2) + (15.77 \times 2) + (4.0 \times 2 + 3.90) = 173.71$
舗装版とりこわし				
	(1次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 車道	m2	45.6	$A = ((50.50 - 16.65) \times 1.20) + ((5.85 - 1.5) \times 1.15) = 45.62$
	(2次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 歩道	m2	8.0	$A = 2.75 \times 2.89 = 7.95$
	(2次)7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 15cm以下 車道	m2	554.8	$A = (8.840 \times 50.296) + (6.0 \times 15.77) + (4.0 \times 3.90) = 554.84$
殻運搬・処分				
	運搬 10tDT L=9.0km以下 (1次)	m3	5.4	$V = 45.62 \times 0.13 - (1.0 \times 1.2 \times 0.08 \times 6) = 5.35$
	運搬 10tDT L=9.0km以下 (2次)	m3	68.1	$V = (7.95 \times 0.03) + (554.84 \times 0.13) - (45.62 \times 0.08) - (1.0 \times 1.3 \times 0.08 \times 6) = 68.09$

項 目	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式
	中間処分	m3	73.4	$V = 5.35 + 68.09$ = 73.44
仮復旧舗装				
車道部	再生瀝青安定処理 t=5cm	m2	45.6	$A = ((50.50 - 16.65) \times 1.20) + ((5.85 - 1.5) \times 1.15)$ = 45.62
路盤				
車道部	再生クラッシャーRC-40 t=38cm	m2	45.6	$A = ((50.50 - 16.65) \times 1.20) + ((5.85 - 1.5) \times 1.15)$ = 45.62
舗装準備 (不陸整正)				
歩道部	補足材無	m2	8.0	$A = 7.95$ = 7.95
車道部	補足材無	m2	554.8	$A = (8.840 \times 50.296) + (6.0 \times 15.77) + (4.0 \times 3.90)$ = 554.84
本復旧舗装				
表層 (歩道)	再生細粒度As(13) t=3cm (標準)	m2	8.0	$A = 7.95$ = 7.95
表層 (車道)	再生密粒度As(20F) t=5cm	m2	554.8	$A = (8.840 \times 50.296) + (6.0 \times 15.77) + (4.0 \times 3.90)$ = 554.84
上層路盤 (車道)	再生瀝青安定処理 t=8cm	m2	554.8	$A = (8.840 \times 50.296) + (6.0 \times 15.77) + (4.0 \times 3.90)$ = 554.84
区画線工				
区画線	溶融式 実線 15cm 1mm	m	96.3	$L = 33.3 + 29.7 + 33.3$ = 96.30
区画線	溶融式 実線 30cm 1mm	m	6.5	$L = 6.5$ = 6.50
区画線	溶融式 文字・記号・数字 (W=15cm換算) 1mm		66.0	$L = 66.0$ = 66.00

令 7-1 单 新浜町二丁目雨水排水整備工事		数 量 総 括 表												試掘
		歩道部		： 一箇所		車道部		： 8箇所						
	試掘箇所	単位	車道1	車道2	車道3	車道4	車道5	車道6	車道7	車道8	車道9	車道10	小計	(改め)
	舗装版切断工 (t=13cm)	m	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00			56.00	56
	舗装版取壊工 (t=13cm)	m <sup>2</sup>	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50			20.00	20
	廃材運搬 (As) (0.28級 4t L=10.5km以下)	m <sup>3</sup>	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33			2.60	3
	廃材処理 (As殻)	m <sup>3</sup>	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33			2.60	3
	掘削工 (0.28BH 普通土)	m <sup>3</sup>	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30			26.40	26
	掘削工 (人力 普通土)	m <sup>3</sup>	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	0
	残土処理 (0.28級 4t L=8.7km)	m <sup>3</sup>	0.47	0.47	0.47	0.47	0.47	0.47	0.47	0.47			3.76	4
	管路埋戻工 (0.28BH 発生土)	m <sup>3</sup>	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55	2.55			20.40	20
	路盤工 (1.8未満 RC-40 t=38cm)	m <sup>2</sup>	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50			20.00	20
	仮舗装工 (車道 t=5cm)	m <sup>2</sup>	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50			20.00	20

※ 地下水位確認

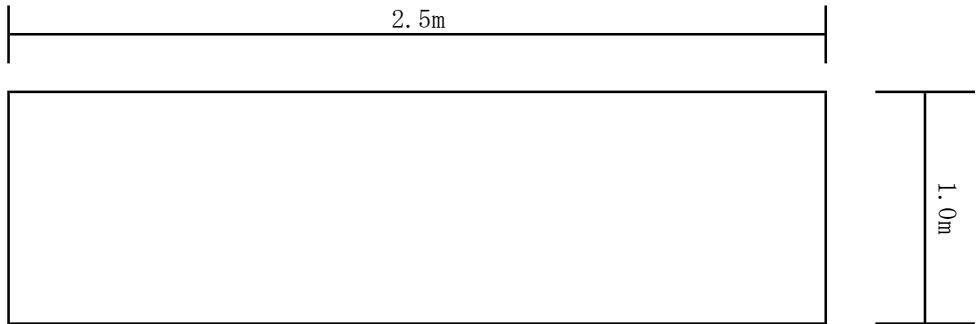
車道1



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	$2.50 \times 2.00 + 1.00 \times 2.00$	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	$2.50 \times 0.13$	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 1.32$	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 0.00$	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	$3.30 - 2.55 \times 1.11$	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	$2.50 \times 1.00 \times 1.02$	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50

車道2

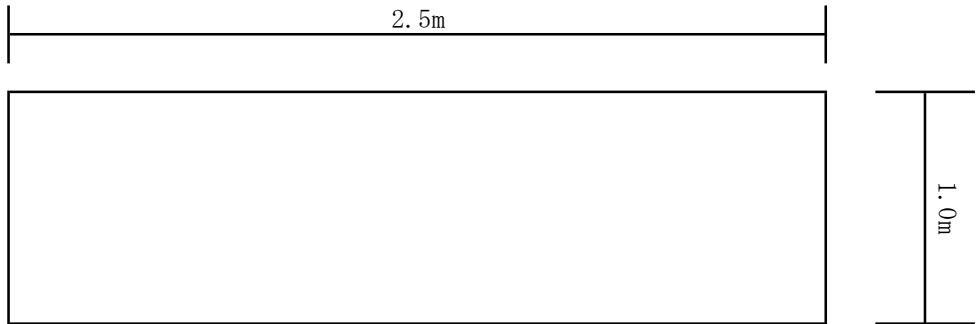


掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	2.50 × 2.00 + 1.00 × 2.00	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	2.50 × 0.13	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	2.50 × 1.00 × 1.32	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	2.50 × 1.00 × 0.00	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	3.30 - 2.55 × 1.11	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	2.50 × 1.00 × 1.02	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50



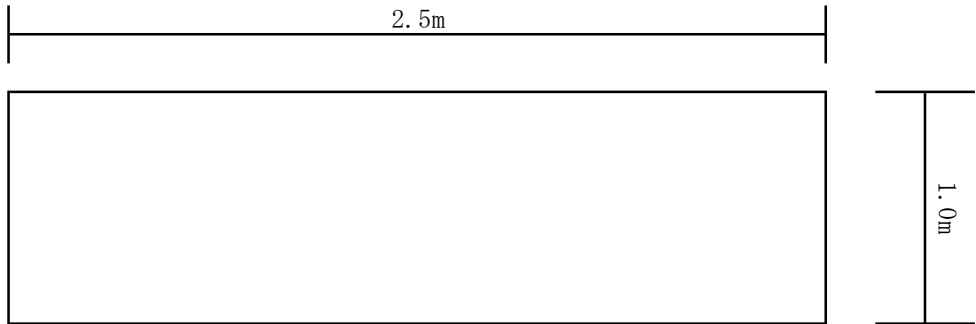
車道3



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	$2.50 \times 2.00 + 1.00 \times 2.00$	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	$2.50 \times 0.13$	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 1.32$	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 0.00$	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	$3.30 - 2.55 \times 1.11$	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	$2.50 \times 1.00 \times 1.02$	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50

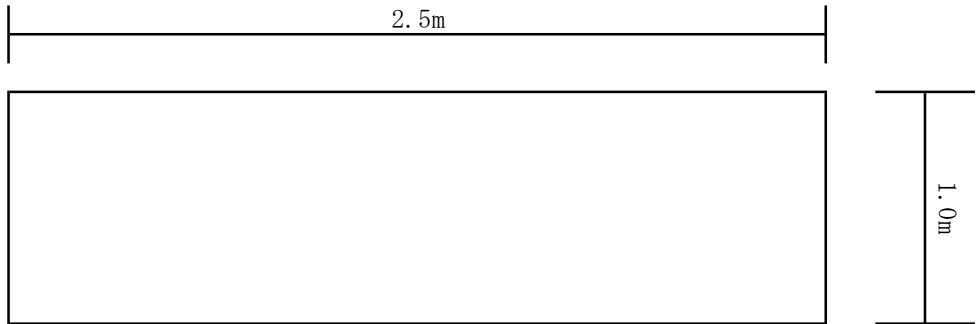
車道4



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	2.50 × 2.00 + 1.00 × 2.00	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	2.50 × 0.13	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	2.50 × 1.00 × 1.32	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	2.50 × 1.00 × 0.00	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	3.30 - 2.55 × 1.11	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	2.50 × 1.00 × 1.02	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50

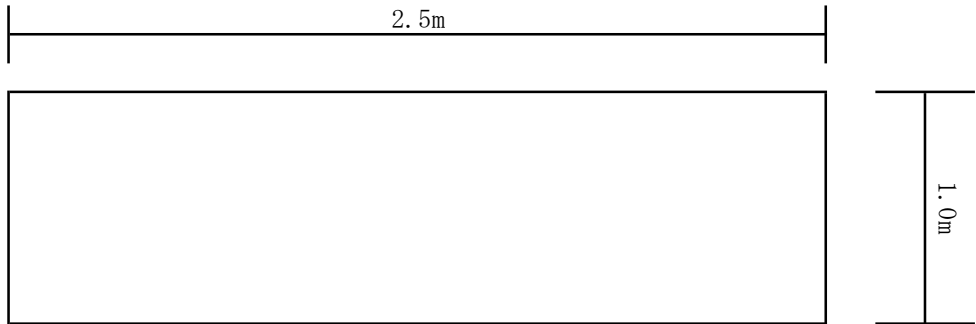
車道5



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	$2.50 \times 2.00 + 1.00 \times 2.00$	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	$2.50 \times 0.13$	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 1.32$	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 0.00$	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	$3.30 - 2.55 \times 1.11$	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	$2.50 \times 1.00 \times 1.02$	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50

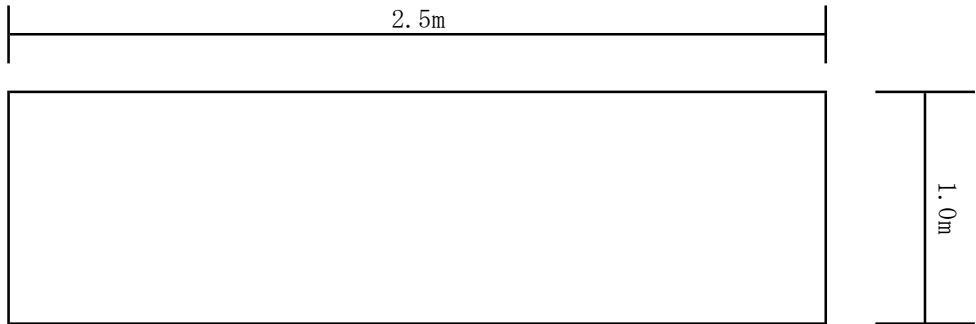
車道6



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	2.50 × 2.00 + 1.00 × 2.00	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	2.50 × 0.13	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	2.50 × 1.00 × 1.32	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	2.50 × 1.00 × 0.00	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	3.30 - 2.55 × 1.11	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	2.50 × 1.00 × 1.02	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50

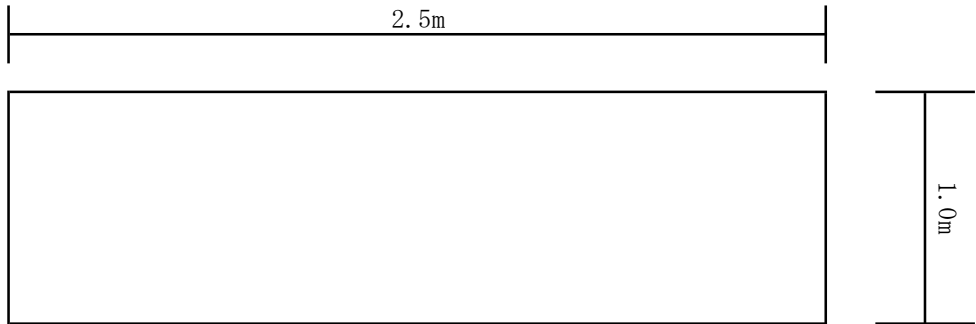
車道7



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	$2.50 \times 2.00 + 1.00 \times 2.00$	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	$2.50 \times 0.13$	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 1.32$	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	$2.50 \times 1.00 \times 0.00$	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	$3.30 - 2.55 \times 1.11$	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	$2.50 \times 1.00 \times 1.02$	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	$2.50 \times 1.00$	m <sup>2</sup>	2.50

車道8



掘削幅	w	1.00	m
掘削長	L	2.50	m
既設舗装厚	t	0.13	m
平均掘削深	h	1.45	m
機械掘削	h	1.32	m
人力掘削	h	0.00	m
埋戻し厚	t	1.02	m
復旧路盤厚	t	0.38	m
復旧舗装厚	t	0.05	m

名称	種別	計算式	単位	数量
舗装版切断工	As t=13cm	2.50 × 2.00 + 1.00 × 2.00	m	7.00
舗装版取壊工	As t=13cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
廃材運搬 (As)	0.28 4t 10.5km	2.50 × 0.13	m <sup>3</sup>	0.33
廃材処理	As殻	0.33	m <sup>3</sup>	0.33
掘削工	0.28 普通土	2.50 × 1.00 × 1.32	m <sup>3</sup>	3.30
掘削工	人力 普通土	2.50 × 1.00 × 0.00	m <sup>3</sup>	0.00
残土処理	0.28 4t 8.7km	3.30 - 2.55 × 1.11	m <sup>3</sup>	0.47
管路埋戻工	0.28 発生土	2.50 × 1.00 × 1.02	m <sup>3</sup>	2.55
路盤工	1.8未満 RC-40 t=38cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50
仮舗装工	車道 t=5cm	2.50 × 1.00	m <sup>2</sup>	2.50